

3D-CAD の優位性を活かした実用的な設計手法 ～現場の実務設計に適合した 3D-CAD の活用方法～

- 【日 時】 平成 29 年 7 月 28 日(金) 16 時 00 分～17 時 30 分
【会 場】 かわさき新産業創造センター(KBIC) 2 階大会議室
【講 師】 伊藤 精二 氏 技術士(機械部門)
【受 講 料】 無料
【定 員】 30 名(申込順)
【対 象 者】 経営者、管理者、実務担当者等
【申込方法】 FAX または E-mail(裏面参照)
【申込締切】 平成 29 年 7 月 26 日(水)

機械系の設計ツールは3D-CADが主流となっていますが、設計ツールが3D-CADになることで、操作習熟に時間を要し、従来の設計手法とは違った手順を強いられることへの戸惑いや問題も多くあるようです。一方で、企業規模にかかわらず、3D-CADは操作できるが、設計ができないという新たな問題が生じているようです。

本セミナーでは、設計という観点から、3D-CADの歴史、設計規模にあった3D-CADの種類、設計現場での設計手法、構造・機構・性能解析といった設計検討、試作・製造への展開などのメリットに言及して、3D-CADの概要と活用方法を紹介します。

【内 容】

1. 3D-CAD の概要：
 - ◆設計ツールとしての 2D/3D-CAD の歴史 ◆3D-CAD の種類
2. 2D/3D 設計概念：
 - ◆3D-CAD による設計のメリット ◆設計検討 と 3D モデリングの違い
 - ◆ボトムアップ設計とトップダウン設計 ◆3D モデリング～アセンブリ～2D 部品図・組立図
3. 3D-CAD データを核とした設計検討：
 - ◆3D プリント活用～試作/設計検討・評価 ◆CAE/構造・機構・性能解析への展開
4. 3D-CAD データから製造への展開：
 - ◆CAM/Rapid Tooling への展開

講師プロフィール 伊藤 精二 氏 技術士（機械部門）



【資格】技術士（機械部門）

【得意分野】CAD/CAE 機構設計、機械工学、プロジェクトマネジメント

【自己PR】1980年 ソニー株式会社入社。生産技術・部品事業本部、技術情報システム部門、ソニーアメリカ赴任、ロボットカンパニー等で部品・製品機構設計、CAE 設計技術開発、二足歩行ロボット開発・事業化に従事。2009年 同社早期退職。某社にて、新規事業化研修事務局を担当。現在、機械エンジニア基礎育成の機械工学、設計研修講師。

【申し込み方法】

E-mail または FAX でお申込ください。

3D-CAD の優位性を活かした実用的な設計手法（7月28日開催） 参加申込書			
		平成 年 月 日	
ふりがな 企業名		住所	
役職		ふりがな 氏名	
連絡先	電話		
	E-mail		

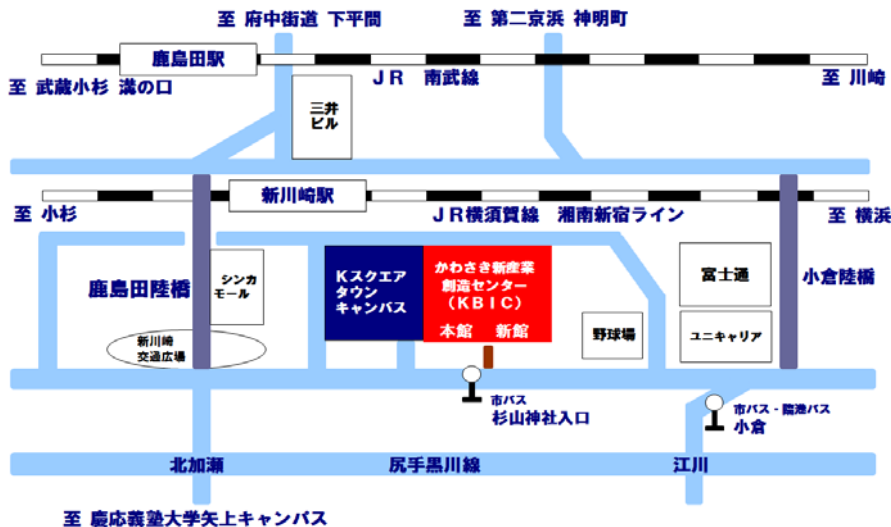
※ 必要事項をご記入の上、FAX（044-587-1592）もしくは、同内容を E-mail:kbic@kawasaki-net.ne.jp までお送りください。

※ FAX の場合は、参加申込書を切らずにそのまま送信してください。

※ 受講票は発行いたしません。当日、会場へ直接お越しください。

※ 定員超過によりご参加いただけない場合に限りご連絡いたします。

【会場案内図 かわさき新産業創造センター（住所：川崎市幸区新川崎 7-7）】



【お申込・お問合せ】

公益財団法人川崎市産業振興財団 新産業創造センター Tel. 044-587-1591 Fax. 044-587-1592